



# 十和田湖の未来を語る東京フォーラム

## ～大町桂月と名勝価値の再発見～

明治・大正の文士、大町桂月がこの世を去って百年。  
桂月が筆に刻んだ自然へのまなざし、保勝運動の志  
そして十和田湖に寄せた思いを辿ります。

国立公園の真の価値を、桂月、高村光太郎を通じて  
紐解きます。

夏目漱石、与謝野晶子との論争と交流から  
知られざる桂月の横顔にも光をあてます。

桂月ゆかりの掛け軸、桂月メダルなどを特別展示します。



日時

令和7年11月30日 (日) 13時開場

会場

港区赤坂区民センター

主催：東京青森県人会

後援：環境省、青森県、十和田市、東京都港区、高知県立文学館、十和田市教育委員会

協力：青森県近代文学館、蔦温泉旅館、大町桂月を語る会、十和田湖畔乙女の像研究会、日本近代文学館、  
仙北市立角館町平福記念美術館、高村光太郎連翹忌運営委員会、彌惣治文庫文芸資料館

全ページ掲載のカラー写真：©和田光弘、表紙モノクロ写真：大町桂月を語る会 提供

# 本フォーラムに寄せて

## 主催者あいさつ

この度「十和田湖の未来を語る東京フォーラム」を開催することができ、大変に嬉しく思うとともに、関係各位の並々ならぬご尽力に敬意を表します。

本日のフォーラムでは、文人・大町桂月が「我輩は此湖を世界無二と信ずる」と絶賛した十和田湖の歴史的・文化的な意義を再確認し、この唯一無二の財産を守り、そして未来へとつないでいくため、ご参加の皆様とともに深く考えたいと思っております。

結びに、環境省、青森県、十和田市など、多くのご支援とご協力をいただきましたことに御礼を申し上げ、本日まで来場の皆様の益々のご健勝と、本フォーラムが実り多きものとなりますことをご祈念申し上げます。



東京青森県人会 会長  
柳田 一弘

## 知事あいさつ

「十和田湖の未来を語る東京フォーラム」の開催を心よりお祝い申し上げますとともに、開催に御尽力いただいた東京青森県人会の皆様には深く敬意を表します。

十和田湖・奥入瀬地域において、国が現在整備中の奥入瀬（青楓山）あおふなやまバイパス開通後には、奥入瀬溪流沿いの道路が歩行者のための空間へと変わり、散策時の安全性や快適性の向上が期待されます。

私としては、同地域を人と自然が共存・共生する上質な観光コンテンツとして積極的に情報発信するとともに、次世代につないでいきたいと考えています。

御来場の皆様には、十和田湖の魅力や価値に触れていただき、これを機に青森県を訪れてくださることを願っています。



青森県知事  
宮下 宗一郎

## 大町桂月の功績と十和田湖の未来

大町桂月先生は十和田湖・奥入瀬地域の国立公園指定にご尽力され、今日の十和田湖観光の礎を築いてくださいました。

日本を代表する景勝地である十和田湖は、自然の偉大さと美しさで訪れる人々に癒しと感動を与えてくれます。また、その魅力は単なる景観の美しさに留まらず、自然と人が調和してきた営みの証としても大切に守られてきました。

市といたしましては、十和田湖をはじめとした水と緑の豊かな景観を有するまちとして、今後も多くの人に愛されるよう努めてまいります。

本イベントが、先人たちの意思を受け継ぎ、地域の宝を未来へつなぐ機会となることを期待しております。



十和田市長  
櫻田 百合子

## 開催趣旨：刀を筆に持ち替えた桂月の力を未来へ

大町桂月は、万葉歌人大伴旅人の末裔と言われる武家大町家に生まれ、刀を筆に持ちかえて、時代を鋭く切った文士でした。桂月は始祖の名のごとく旅人となり、旅先の自然に筆を刻みながら、帝國公園制度の動きと共鳴して、紀行文学というジャンルをつくり、全国の保勝運動の立役者となりました。桂月永眠後、十和田湖畔に建てられた高村光太郎作の乙女の像には、桂月含む功労者への顕彰、平和への祈り、様々な想いが込められています。

桂月の再評価ともに、皆様の地での名勝価値の未来への継承を考えるきっかけを提供することを趣旨としてフォーラムを開催します。

ご支援頂きました方々、本日まで来場くださった皆様に心よりお礼申し上げます。



本フォーラム  
ジェネラル・プロデューサー  
山田 安秀

## 運営メンバー

伊藤亮、川原淳、斎藤泉、清水誠、田中奈穂美、田中春陽、谷川妙子、田守れい、西村直剛、野月隆志、Norico WOOD、  
牧野亜希子、松橋正一、三河正久、溝江由佳、宮崎浩光、柳田一弘、山田安秀、山本隆一

(50音順)

# プログラム

13:00 ~ 16:15 桂月ゆかりの掛け軸などを特別展示 (4階 第一会議室)

14:15 ~ 14:25 トークイベント開会 (3階 ホール)

主催者あいさつ 東京青森県人会 会長 柳田 一弘

14:25 ~ 14:32 第一部 イン트로ダクション映像

14:32 ~ 15:10 第一部 講演

「十和田湖の自然と文化 ～文士大町桂月の足跡から見える過去から現在～」

## 講演者



長田 啓

環境省 自然環境局  
国立公園課長



中尾 利香

十和田市議会  
議員



山本 隆一

十和田奥入瀬観光機構 元事務局長  
十和田湖畔乙女の像研究会 代表



小坂 竜

株式会社乃村工藝社 上席執行役員  
A.N.D. 代表

15:10 ~ 15:20 休憩 (4階で特別展示をご鑑賞ください)

15:20 ~ 16:20 第二部 パネスディスカッション

「桂月の再評価、広い視点・未来志向からの国立公園の未来価値」

## パネリスト



谷川 妙子

大町桂月を語る会  
事務局長



小山 弘明

高村光太郎連翹忌  
運営委員会 代表



松本 宗己

土佐酒造株式会社  
(桂月館) 代表取締役



シエナ

ラッチ・デイリー  
比較文化研究家

長田 啓

環境省 自然環境局  
国立公園課長

## モデレーター

山田 安秀

本フォーラムジェネラル・プロデューサー

16:20 ~ 16:30 閉会

## 謝辞

大町 芳通  
大町家 代表



## あいさつ

川原 淳  
東京三高会 会長



金色に見える肌、矢のようにシュッとスタイリッシュ！  
あおもり特産 金矢 kanaya  
ゴールドごぼう  
金矢エリアでは恵まれた気候と土壌を生かしておいしいごぼうづくりに取り組んでいます。

青森県立三本木高等学校 同窓会 東京支部



【東京三高会】

新規会員 募集中！

お気軽にお問合せ下さい

<http://tokyo-sanko.net/>

# 桂月の名勝探訪・功績マップ

## ⑬、⑳ 中部山岳、南アルプス

「日本アルプス (Japanese Alps)」は、英国人宣教師Walter Westonが西洋人に紹介した。桂月は当初「日本高嶺」と呼んだが、後年、「日本アルプスより」を著し、これにより全国に浸透した。

## ⑧ 十和田湖国立公園

大町桂月を含む十和田国立公園功労者を顕彰する記念碑「乙女の像」

## ③ 阿寒摩周国立公園

実現への多年の支援に対して故大町桂月宛て阿寒国立公園期成同盟会より感謝状 (昭和9年)

## ⑤ 大雪山国立公園

大町桂月の前人未踏の層雲峡 (桂月が命名) より大雪山への登攀に上川観光協会会長より感謝状 (昭和27年)

※番号は、環境省ホームページ『国立公園一覧』<https://www.env.go.jp/park/parks/index.html> を参照

桂月は、全国の名勝を走破し、500篇もの紀行文や名勝評論を発表するとともに、各地で漢詩、短歌、俳句を詠み、明治後期・大正時代の山水探訪ブームに火をつけた。

走破した地域は、現在の国立公園に指定されている景勝地が多い。

桂月以外にも、夏目漱石、田山花袋、芥川龍之介、高村光太郎、窪田空穂、河東碧梧桐などの文化人も山に登り、文学作品を発表し、明治・大正時代の登山ブームを広げた。

桂月の作品は、日本百景や名勝の選定の美学に影響し、深田久弥著「日本百名山」の価値観にもつながっていると言われている。

## 《大町桂月ゆかりの文学碑の数》

|       |    |                                                                    |
|-------|----|--------------------------------------------------------------------|
| 青森県   | 42 | 十和田市18 (うち蕨温泉9)、弘前市6、深浦町3、青森市・黒石市・平内町・西目屋村各2、七戸町・大鰐町・横浜町・東北町・佐井村各1 |
| 高知県   | 9  | 高知市4、橋原町・大豊町・須崎市・津野町・土佐市各1                                         |
| 北海道   | 6  | 上川町・遠軽町・弟子屈町・別海町・湧別町・東川町各1                                         |
| その他都県 | 29 | 茨城県4、福島県・栃木県・東京都・山梨県・新潟県・島根県各3、宮城県・群馬県・埼玉県・長野県・静岡県・奈良県・鳥取県各1       |

「大町桂月全集 (二・三・八・別巻)」(桂月全集刊行会編、興文社)、「日本の高嶺の高嶺」(大町桂月、大正10年「中央公論」6月号)、「大町桂月」(大町桂月を語る会 <https://keigetsu1869.la.coocan.jp/index.html>)、「大町桂月～酒と旅と自然を愛した文人展」(高知県立文学館)、「近代日本の山と人」(国立国会図書館「本の万華鏡第18回登山事始め」)、「大町桂月文庫」(日本近代文学館)、「伊豆大島文学の散歩道」(波浮の港を愛する会)等より作成。



Medical Laboratory Systems  
株式会社メディカルラボ

公認登録衛生検査所  
サンコウメディカルグループ  
代表 佐々木 文雄

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本2-13-18

TEL:090-3514-1784 FAX:042-779-7624



medical.fmosasa@nifty.com

<http://www.medicallabo.com>



Leadership  
Partnership  
Craftsmanship

EMA Wellness Lab

予防医学アドバイザー  
EMA スリープ・リジェネレーションメソッド™

Enomoto Ema

榎本 衣真

090-9363-0155

眠れない原因は「脳」ではなく「腸とホルモン」  
機能性医学に基づく「再発する眠り」で  
100%減量・脂肪燃焼・花粉症克服